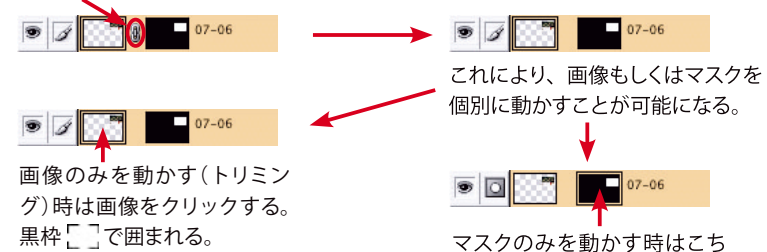


⑥画像移動(トリミング)、マスク移動、サイズ変更

移動させたいレイヤーを選択して、画像とマスク間のクサリマークをクリックして消す。



移動ツールで画像をドラッグしながら動かしてトリミングする。(右の **図2** 参照。マスクは固定されたまま画像だけが動く。) またマスクのみの移動も、マスクを選択後、上記と同様の操作で移動できる。(右の **図3** 参照)

これにより、画像もしくはマスクを個別に動かすことが可能になる。

マスクのみを動かす時はこちらのマスクをクリック。黒枠□□で囲まれる。

※画像とマスクと一緒に移動させるときは、画像とマスクの間をクリックしてクサリマークを表示させ、**移動ツール**でドラッグしながら移動。




画像移動

(わかりやすいように半調で見せているもので、
実際にはこのようには見えません。)

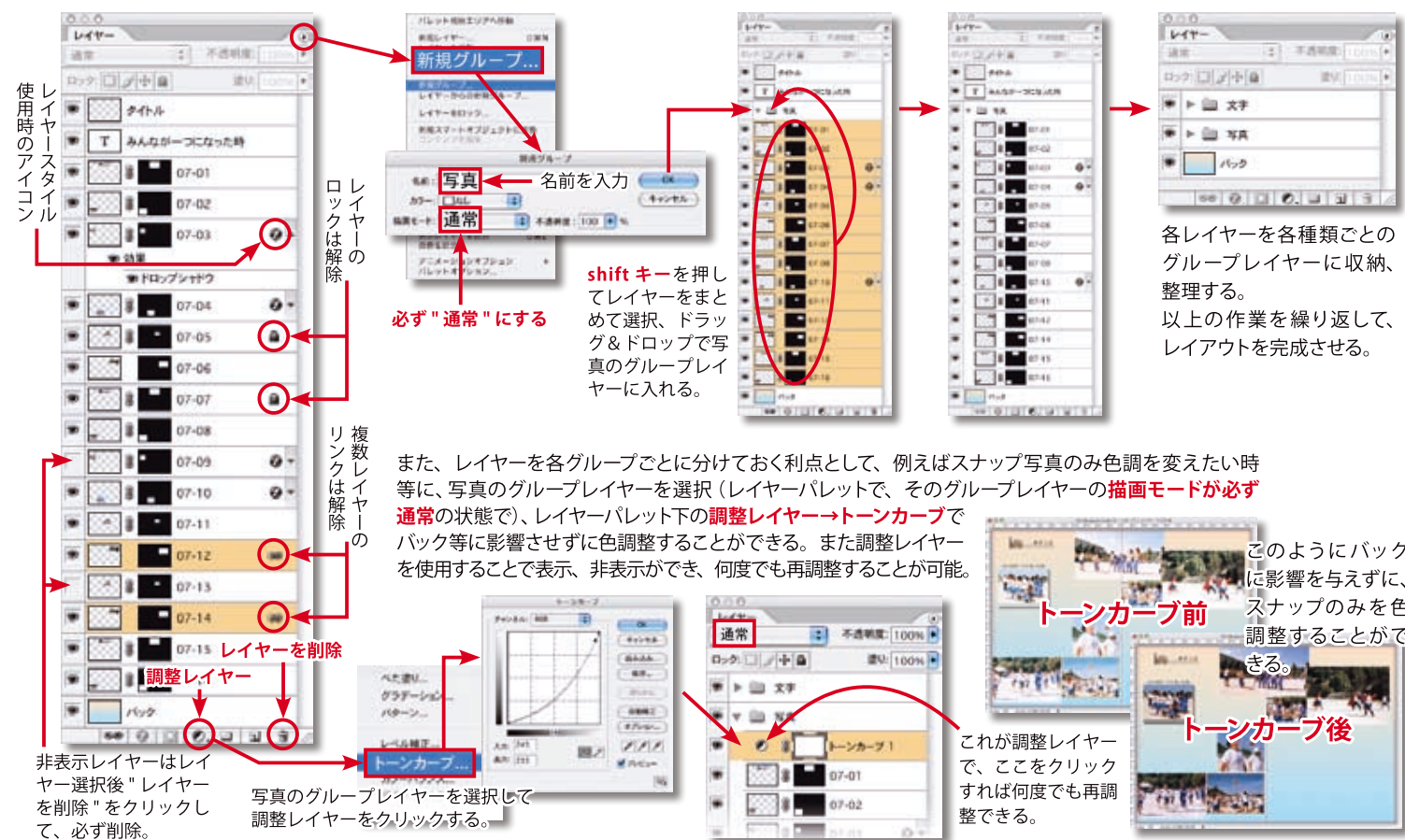


マスク移動

また左図の状態、画像同様にバウンディングボックスの四方の頂点のいずれか( 印)をドラッグすることで、マスクのサイズ変更ができる。

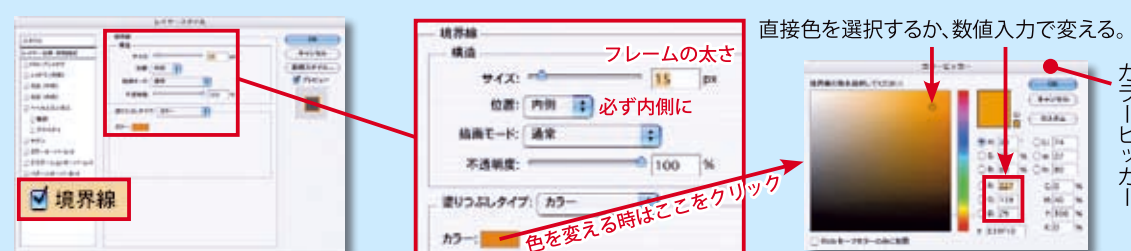
⑦グループプレイヤーを作成しての各レイヤーの収納、整理

レイヤーパレット右上の (オプションメニュー) をクリックして、新規グループ...で各種類ごとのグループレイヤーを作成し、それぞれのレイヤーを種類ごとに収納する。



●フレームの設定

目的のレイヤー選択後、**レイヤーパレット**下のレイヤースタイルをクリックし、境界線にチェックを入れ設定する。



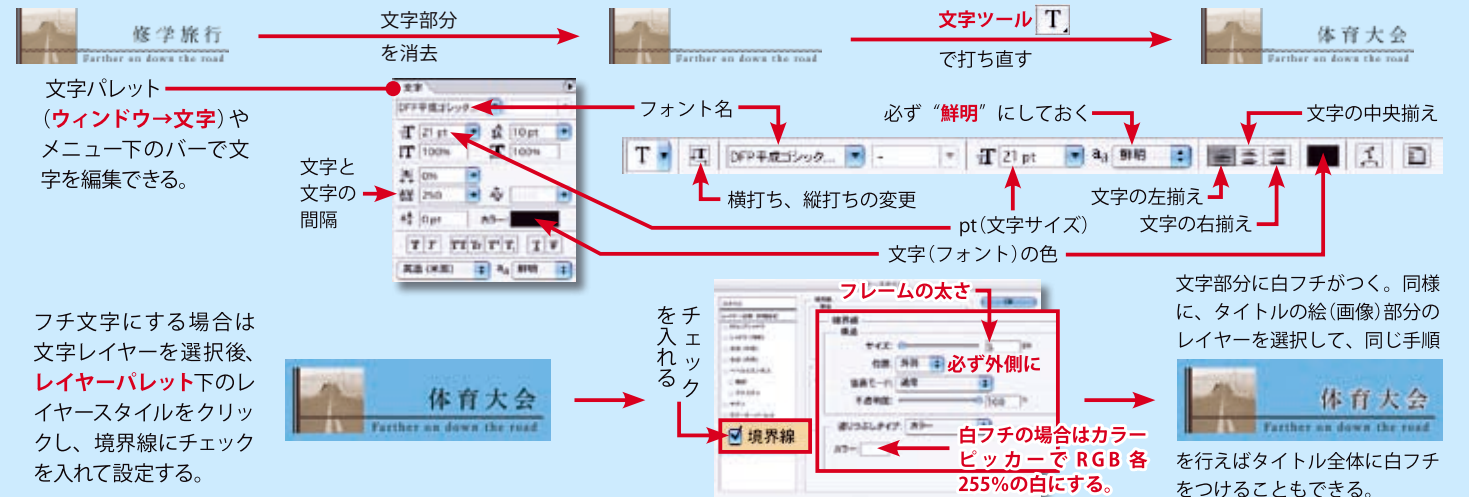
● PhotoshopCS2 以降の新機能 “スマートオブジェクト”

ファイル→配置...で画像を配置するとリンクされたような状態になり、旧バージョンのように拡大縮小を繰り返しても画像の劣化がなくなる(但し許容範囲以上の拡大をした場合の劣化は除く)。また**画像補正をするときはスマートオブジェクトのアイコン(右図参照)をダブルクリックしてリンク画像を開いて行う**(ドキュメント上での画像補正はできない為)。また**レイヤー→スマートオブジェクト→コンテンツを置き換え...**で他の画像への差し替えも可能。レイアウト完成時には**レイヤー→ラスタライズ→すべてのレイヤー**を必ず行い、レイヤー統合をせずに**PSD データ形式で入稿**する。































































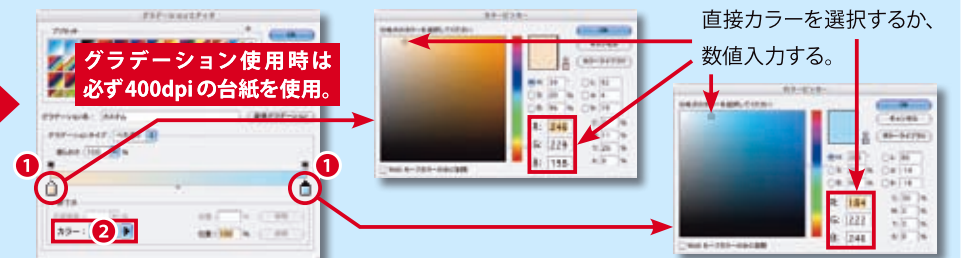
●文字の打ち方(タイトル、キャプション)、フチ文字

1. ダイビタイトルパターン (**Illustrator eps 形式**)を配置する場合は、データをPhotoshopで開いて⑤の1 (表面)の画像と同じようにドラッグ&ドロップで配置。
開く際のラスタライズは右図のように設定。
2. 不要な文字部分を削除して、**文字ツール**で打ち直す。



●グラデーション(バック)の作成

1. **グラデーションツール**  を選択し、メニュー下の                                                           



必ず PSD データ形式(レイヤー統合なし)で入稿して下さい。

●入稿前のチェック事項

1. マスクの色や余白が見えていないか。
2. セパレート (画像マスクと画像マスクの空き) は統一されているか。
3. オトシ処理のマスクが仕上がりサイズより 3mm 外側に出ているか。またそのオトシ部分に顔が入っていないか。
4. 内枠処理の画像マスク、タイトル、カットが仕上がりサイズより最低 4mm 以上内側に入っているか。
5. センターラインに顔や文字がかかっているか。
6. RGB で作成されているか。
7. レイアウトで使用されていないオブジェクトを含んだ不要なレイヤーが残っていないか。
8. グラデーション使用時、解像度 400dpi の台紙を使用し、ノイズを均等に 1% 加えているか。
9. レイヤーのロック、グループ化は解除、非表示レイヤーは削除されているか。

